

# 「在宅医療講演会」アンケート集計結果

実施日時： R5. 9. 22（日）13：30～15：00

参加者数： 57人 アンケート回収数 57件

(1) 今回の講演会を何で知りましたか？あてはまるものに1つ○をつけてください。

①市役所だより	②チラシ・ポスター	③ホームページ	④知り合いにすすめられた	⑤新聞
25人	16人	0人	10人	2人
その他				
3人（病院2、訪看1）				

(2) 講演会に参加しようと思った理由はなんですか？(複数回答可)

自分自身の参考にしたい	家族の参考にしたい	家族や知人にすすめられた	在宅医療や介護全般に興味がある	講師の興和が聞きたかった
34人	18人	0人	19人	26人
その他				
0人				

(3) 講演内容はいかがでしたか？

とてもよかった	よかった	あまりよくなかった	よくなかった	未回答
34人	20人	0人	0人	3人

(4) 在宅医療についてどう思いましたか？

以前より関心をもった	以前と変わらない	あまり興味がない
47人	2人	0人

(5) 在宅医療講演会に今後も参加されたいですか？

参加したい	参加しない	内容によっては参加する
40人	0人	14人

(7) 今後、自宅での医療や介護についてどのような話を聞きたいですか？(複数回答可)

病気や医療	歯や口腔	栄養	薬	介護保険サービス
23人	2人	5人	3人	17人
医療サービス	認知症関連	ACP(人生会議)	体験談等	その他
24人	31人	12人	21人	2人(看取り、坂の上)

(6) 今回の講演会に関する感想をおきかせください。

- ・ おもいきってここへ、心配しましたが楽しい時間でした。これからの事うれしく心にしました。
- ・ このごろきくことは在宅医療の言葉が、この講演でわかりました。ありがとうございました。
- ・ わかりやすく良かったです。
- ・ 自分の仕事を通して考えた時、本人の推定意思をきちんと考えていただろうかと反省しました。
- ・ 症例を上げての講演内容で分かりやすかったと思います。自宅で身内を見送り、本人にとって家族にとっての正解を求めてしまいがちになりますが、先生の話聞いて正解・不正解ではないのだなあと思いました。
- ・ 数年前に父親、訪問介護受けました。⇒必要ですね。
- ・ 在宅医療・介護等の体制について認識を深めた。自身の最期を考える機会を得た。
- ・ 症例を紹介しつつ講話をしていただき、より具体的にイメージできました。
- ・ 前に知りたかったです。

- ・同町内栄町に在住。周子先生委員には、関わっていませんが、とても分かり易いお話、経験を話され、感心し、信頼できる方だと感じ期待したいです。
- ・在宅ケア、最初の手続きどうすすめていけばよいのか、今は元気で80代女性です。どこからどうしてよいのかよくわからなかった。
- ・たいへん良かった。
- ・自分達のいく先のことを話していただき良かったです。症例をきいたことで、ためになりました。今から元気なうちに話あうこと大切だと感じました。
- ・年齢に関係なく、元気なうちに医師表示しておくことが大事と思いました。
- ・実話なのでとても良いお話でした。
- ・症例はとても参考になりました。介護経験されたご家族、関わった医療他スタッフとの繋がりチームワーク、良い関わりで満足できる旅立ちができるといいですね。
- ・夫婦のみで生活していますのでこれからは心配、今回のお話を聞いて少し安心しました。かかり付け医の重要を感じた。
- ・とてもよかった。
- ・「本人・家族」の意思確認の大切さを痛感。いろいろのお力をおかりし良い旅立ちをしたいです。
- ・具体的事例を聞いて興味ぶかかった。
- ・大変参考になりました。
- ・やはり1人で最後を迎えるのは難しい事なのだと思います。静岡市にいるときはケアマネさんから1人でもできると聞いた。
- ・多くの症例を提示しながら講演してくださり、在宅医療についてはとてもわかりやすく、勉強となりました。ありがとう。
- ・ACPしてみようと思います。ほんにんであれ家族であれ、その時冷静に判断をくだせるかは、わからないので姿勢や気持地や整理具合をみて、決定をもちこすことになりそう。
- ・よく理解できました。坂の上さんの話を聞いてよかったです。
- ・介護者側の自分にとっては、つつい自分の意思が中心になっていたように思う。本人の推定意思を常に尊重していきたいと思いました。なかなかできないですが、・・・。【居場所】についても、色々なパターンがあることが知られました。
- ・今後の自分自身の老後の参考にしたい。
- ・市内としての在宅医療が、どれだけ知られているか高齢化する中で市民の見える化を努力してほしい。
- ・湖西市は在宅医療が充実していると話があったが、この点に絞りお話を聞けたらと感じた。
- ・すごく参考になった。近くに子供がいないので、2人で協力したり、サービスを利用したりしたい。
- ・ACPについて今後考えさせられました。大変参考になりました。
- ・アドバイス、ケア、プランニング新しい言葉で話し合う事の大事さを知りました。特定健診等の関わり大事だと思った。
- ・在宅医療に関することについて再度学ぶことができました。
- ・70代後半になると在宅医療に関心がありました。家族の為にも日頃話し合っていきたいと思います。
- ・ACPの進め方。もしもの時の為に話し合う。前もって、意思は変化するので繰り返し話し合う。
- ・症例に沿って講義していただき分かり易かった。